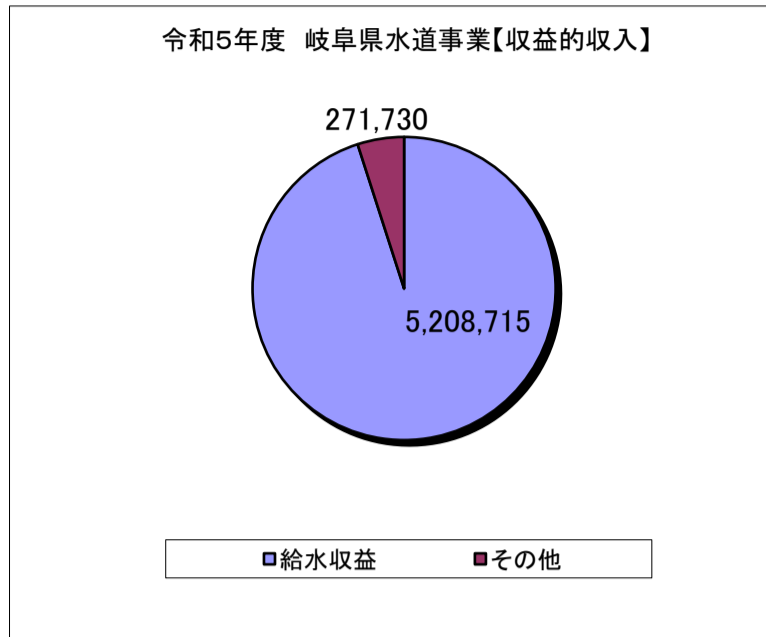
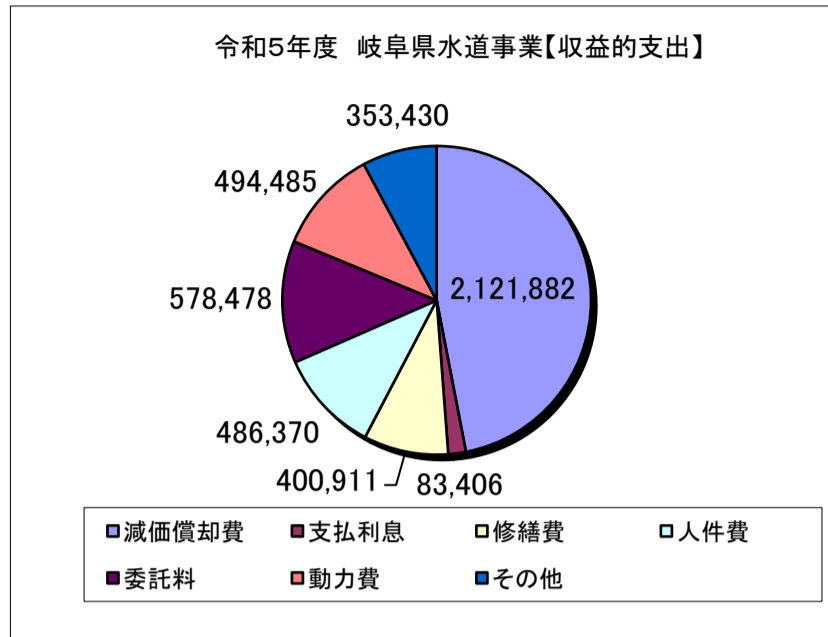


2 経理の状況

(単位:千円)

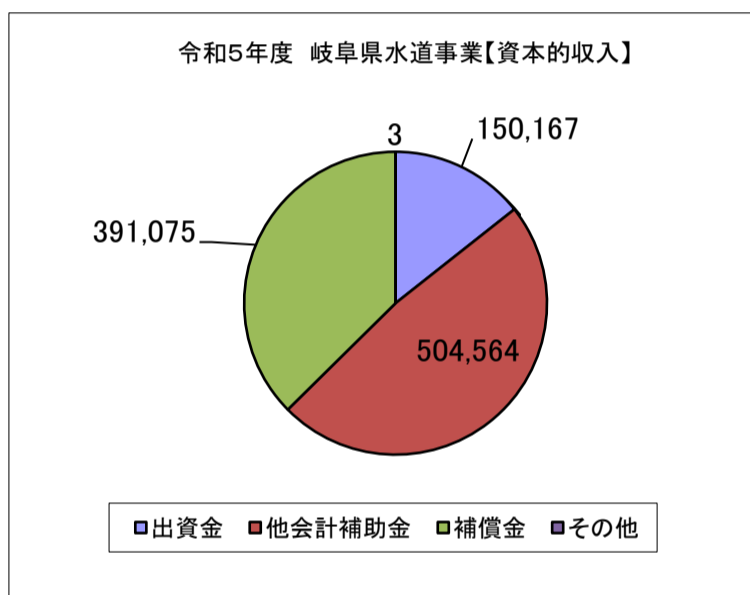


収益的収入合計 5,480,445

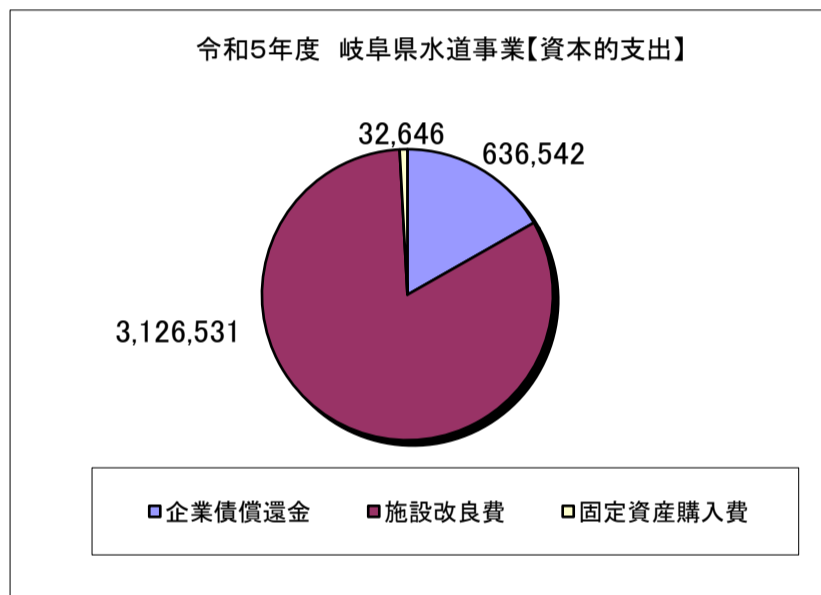


収益的支出合計 4,518,962

収益的収入から収益的支出を差し引いた利益は9億6,148万円となりました。



資本的収入合計 1,045,809



資本的支出合計 3,795,719

資本的収入と資本的支出との不足額27億4,910万円については、減債積立金、建設改良積立金及び過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

用語解説

- * 1 原水及び浄水費
主に水道水を作ったり、施設を維持するための費用です。
- * 2 総係費
主に事業の経営管理などを行うための費用です。
- * 3 減価償却費
建物や機器等の固定資産は、使用や時間の経過によってその経済的価値が減少していきます。この減少額を毎事業年度の費用として配分することを減価償却といいます。
- * 4 資産減耗費
固定資産が使用によって滅失し、また機能的に使用に耐えなくなったときは、この固定資産を廃棄します。この場合、固定資産の減価償却費として費用化されていない額を資産減耗費として計上します。
- * 5 長期前受金、長期前受金戻入
減価償却を行う固定資産の取得又は改良に充てるため補助金等の交付を受けた場合において、その交付を受けた金額に相当する額を長期前受金として計上します。
また、長期前受金として計上した額のうち、当年度の減価償却見合い分を長期前受金戻入として計上します。
- * 6 建設仮勘定
巨額の資産の建設等については、完成までその建設期間中の資産について、一時的に使用する勘定科目(建設仮勘定)で整理します。
- * 7 引当金
将来発生する費用に備えるために計上する科目です。
水道事業会計には退職給付引当金と賞与引当金、その他引当金の三つがあります。
- * 8 長期前受金収益化累計額
長期前受金戻入をした額の合計です。
- * 9 受贈財産評価額
他から贈与を受けた財産の評価額です。